

令和7年度 小樽市立望洋台中学校グランドデザイン



【教育目標】 ～目指す生徒像～

- 1 高い希望をもって 自ら学ぶ生徒
- 2 洋い心をもって 自らを律する生徒
- 3 強い心をもって 自らを鍛える生徒

【校訓】

唯一心

【望洋台地区小中一貫教育】

目 標 ふるさとを愛し、未来に向かってたくましく伸びる望洋台の子ども

【めざす児童生徒像】

- 【知】自ら考え、ともに学ぶ子ども
- 【徳】思いやり、協力しあう子ども
- 【体】たくましい心身をもつ子ども

【重点目標】

自ら学び、共に考え、課題を解決できる生徒の育成
～ 自分ごととして捉え、自律的に行動できる生徒 ～

【身につけさせたい資質・能力】

- ◎「**設計する力**」 →課題設定、情報収集・整理分析・組立（見通す力）
- ◎「**つながる力**」 →コミュニケーション（伝える・聴く）、折り合いをつける、協働する
- ◎「**やり抜く力**」 →主体性、粘り強さ（学習体力）、責任感

【魅力ある授業】

- ◎「主体的に学ぶ」生徒を育てるための授業改善
 - ・授業づくり「5つのステップ」
 - ・基礎・基本の定着
 - ・ICTの活用
- ◎職能向上のための研修

【自己管理能力育成】

- ◎手帳を活用した学習・生活習慣改善（計画・実践・振り返り）

【温かみのある指導】

- ◎生徒一人一人を大切に、寄り添う教師
- ◎毅然とした態度で導き、生徒と向き合う教師
- ◎安心して過ごせる環境づくり
- ◎あいさつ、返事、感謝の心の醸成
- ◎特別支援教育の推進

ベクトルを合わせた実践

【教職員のチーム力】

- ◎報連相（確連報）の徹底
- ◎業務の見通しと進行管理
- ◎学び合い、支え合い（職能向上）
- ◎運営委員会を核とした学校運営
- ◎教育DXの推進

【保護者・地域との絆】

- ◎信頼される学校づくり
 - ・情報発信、情報交流、連携
 - ・学校評価に基づく学校改善
 - ・学校運営協議会との連携・推進
 - ・関係機関との連携

【小中のつながり】

- ◎9年間を見通した教育課程
 - ・学習規律、学習生活習慣づくり
 - ・児童生徒会交流、生徒活動交流
 - ・合同部会の実施（教科・分掌）
 - ・英検の合同実施

【教職員の指導の重点】

「**生徒を成長させる評価**」 ～生徒を導き、支え、学び続ける教師～

教育的愛情 ・ 実践的指導力 ・ 連携協働